

千葉開府900年記念事業「芝庭チャレンジ2026」を開催します！ ～レゴ®ブロックでまちづくり！未来の千葉公園をデザインしよう～

千葉市では、次世代の産業を担う子どもの起業家精神（アントレプレナーシップ）を育む機会を創出するため、ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba に参画しています。

この取り組みの一環として、千葉公園周辺の魅力向上をテーマにレゴ®ブロックを使ってアイデアを形にする「芝庭チャレンジ2026～レゴ®ブロックでまちづくり！未来の千葉公園をデザインしよう～」を開催しますので、お知らせします。

1 概要

小学4年生から中学3年生までを対象に、千葉公園周辺の魅力向上をテーマとした課題発見力や発想力を養うプログラムです。株式会社拓匠開発による千葉公園周辺開発に関するレクチャーや、公園利用者等のニーズをヒアリングした上で、アイデアを考案します。考案したアイデアは、レゴ®ブロックを用いて形にし、完成した作品を発表します。

また、発表した内容を基に、質疑応答やフィードバックも行います。

2 内容

(1) 開催日時

令和8年1月18日（日）13：00～16：30

(2) 会場

千葉公園芝庭内「YohaS の寺子屋」（中央区弁天3-1-1）

(3) 参加対象

市内在住または在学の小学4年生～中学3年生

(4) 定員

20人

※応募多数の場合は抽選

(5) 参加費

無料

(6) 申し込み方法

1月12日（月・祝）までに電子申請でお申し込みください。

【URL】https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/koyosuishin/chiba-park_challenge2025.html



(7) 取材について

当日の取材を希望される場合は、1月15日（木）までに雇用推進課（電話245-5341）へご連絡ください。

3 主催

ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba

<本企画担当>

株式会社拓匠開発、株式会社プロシードジャパン、千葉市

<講師>

川瀬朋子氏（レゴ®シリアルスプレイ®ファシリテータ）

＜参考＞

1 アントレプレナーシップ教育について

次世代の経済産業界を担う人材育成を目的として、起業家の生き方や精神（アントレプレナーシップ）をさまざまな体験から学ぶことで、若者が社会における自分のあり方や困難に対峙する力を学ぶものです。

変化に柔軟に対応し、自らの力で社会にある課題を発見し、その課題に対して自分の意見を持ち、解決手法について積極的に発信し、共感を得られる人材を育てることが重要になります。

子どもたちが探究心、課題発見力、創造性、実行力、チャレンジ精神、積極性、柔軟性、コミュニケーション能力などさまざまな能力を培うとともに、地域との関わり方や経済・金融の知識なども身につけることを目的としています。

2 ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba について

小・中・高校生向けの教育活動や普及啓発などを、産学官のコンソーシアムで一体的に展開し、地域全体としてアントレプレナーシップ教育に取り組む文化や土壤を作り、将来の産業人材の育成を推進する企業・大学・自治体等で構成される団体です。

【URL】<https://seedlings.jp/>

会員数 18団体、8人 ※五十音順、令和7年12月1日現在



・企業・団体

公益財団法人イオン環境財団、特定非営利活動法人企業教育研究会、303BOOKS 株式会社、JFE スチール株式会社（東日本製鉄所千葉地区）、株式会社 SciEmo、一般社団法人 Spice、株式会社 ZOZO、株式会社拓匠開発、株式会社千葉銀行、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社プロシードジャパン、株式会社 mirai

・教育機関

おおぞら高等学院千葉キャンパス、神田外語大学、敬愛大学、千葉経済大学、国立大学法人千葉大学

・その他

千葉市および個人会員

3 レゴ®シリアルスプレイ®について

レゴ®シリアルスプレイ®は、レゴ®ブロックを使った体験型ワークショップです。

参加者全員が主体的に参加しながら、自分の考えを「見える化」できるのが特長です。単なる知識のインプットとは違い、手を動かすことで脳を活性化させ、深い思考とチーム内の対話を促します。これにより、チームビルディングや新しいアイデア創出など、企業研修に求められる成果を最大化することが可能です。